

平成19年度大学院教育改革支援プログラム 計画調書等の提出について

申請に必要な書類

1. 学長による計画調書等送付状(公文書原本)*₁:1部(大学毎)
2. 提出カード:1部(大学毎)
3. 計画調書*₂*₃*₄*₅*₆*₇:2部(教育プログラム毎)
(【片面印刷(印刷原稿用):ダブルクリップ留め】1部、【両面印刷:穴あけ・のり付け】1部)
4. CD-R(W)(計画調書、提出カードの電子データを収納):1枚(大学毎)

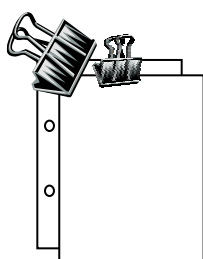


*₁ 見本は以下のとおりです。

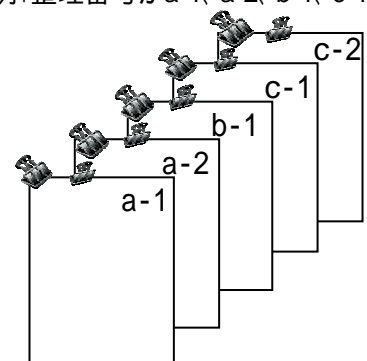
文 書 番 号 平成19年5月 日
文部科学大臣 殿
大学名 学長名 印
平成19年度大学院教育改革支援プログラムに係る申請について
平成19年4月10日付け19文科高第15号にて通知のありました標記の件について、 下記研究科の計画調書等を別添のとおり申請いたします。
記
研究科 件 :

*₂ 教育プログラム毎にダブルクリップ留めしてください。

大学で複数の申請を行う場合
例: 整理番号がa-1、a-2、b-1、c-1、c-2の場合



【片面印刷(印刷原稿用):ダブルクリップ留め】
【両面印刷:穴あけ・のり付け】
の順に、教育プログラム毎にダブルクリップ留め



複数大学による共同申請の場合のページ数の付け方、綴り方について

- *3 7、8、9 - (1) ~ 9 - (8)、12 - (1) ~ 12 - (6)、及び13 - (1) ~ 13 - (2)については、それぞれの大学ごとに別葉で作成してください。また、10 - (1)- については1頁まで追加することができます。
- *4 「11. 支援期間における各経費の明細」については、偶数ページ(見開き右側(両面コピーの裏側))と必ずなるように、必要に応じて白紙(色紙)を挿入してください。
- *5 片面印刷(印刷原稿用)1部については、片面 両面コピーした時に偶数ページが必ず見開き左側(両面コピーの裏側)となるように、必要に応じて白紙(色紙)を挿入してください。(下記*7参照)

例: A大学、B大学の2大学での申請であり、
10-(1)- を1頁追加し、13-(2)に記入した担当教員数が、A大学15名、B大学13名の場合

*6 【ページ数の付け方例: 両面印刷の見開きイメージ】

・A大学		・B大学		・A大学		・B大学		・A大学		・B大学				
7. 教員組織の構成 4頁	7. 教員組織の構成 5頁	9. 研究科・専攻における教育の課程 9-(1) 6頁	9-(2) 7頁	9-(3) 8頁	9-(4) 9頁	9-(5) 9頁	9-(6) 9頁	9-(7) 10頁	9-(8) 10頁	9. 研究科・専攻における教育の課程 9-(1) 11頁	9-(2) 12頁	9-(3) 13頁	9-(4) 13頁	
9-(5) 14頁	9-(6) 15頁	9-(7) 15頁	9-(8) 15頁	10. 教育プログラム 10-(1)- 16頁	10-(1)- 17頁	10-(1)- 18頁	10-(1)- の続き 19頁	10-(2) 20頁	10-(2) 20頁	白紙(未記入)	11. 支援期間における各経費の明細 22頁	11の続き 23頁	11の続き 23頁	
・A大学 15名(13-(2)に記入した担当教員数)														
12. 大学院学生の動向等 12-(1) 24頁	12-(2) 25頁	12-(3) 26頁	12-(4) 27頁	12-(5) 28頁	12-(6) 28頁	13. 履修モデル及び担当教員 13-(1) 29頁	13-(2) 29頁	13-(2) 30頁	13-(2) 31頁	13-(2) 31頁	13-(2) 32頁	13-(2) 32頁	13-(2) 32頁	13-(2) 32頁
・B大学 13名(13-(2)に記入した担当教員数)														
12. 大学院学生の動向等 12-(1) 34頁	12-(2) 35頁	12-(3) 36頁	12-(4) 37頁	12-(5) 38頁	12-(6) 38頁	13. 履修モデル及び担当教員 13-(1) 39頁	13-(2) 39頁	13-(2) 40頁	13-(2) 41頁	13-(2) 41頁	13-(2) 42頁	13-(2) 42頁	13-(2) 42頁	13-(2) 42頁

*7 【綴り方例: 片面印刷の提出イメージ】

